



横手市雪まつり 厚木市から市民団が訪問



▲横手駅にて

2月15～17日、小林常良市長をはじめ、公募による市民団が横手市を訪問しました。ご当地グルメである横手焼きそばを堪能し、横手の冬の風物詩である「かまくら」の体験や「梵天」の見学などを楽しみました。

現地の積雪は170cmを超えており、雪国の厳しさを感じると同時に、現地の人々の温かさを感じられました。



▲「かまくら」の前で厚木市のPRを行いました。



あばしり流氷まつり 厚木市から代表団が訪問



▲流氷まつり開会式

2月9～10日、松本徳彦副市長と職員が網走市を訪問。網走オホーツク流氷まつりの開会式に出席しました。そのほか、オホーツク流氷館を視察し、流氷砕氷船「おーらら」に乗船しました。真冬の網走は凍えるほどの寒さでしたが、両市の友好関係はより一層温まったようでした。



▲流氷砕氷船「オーロラ」



軍浦市青少年訪問団 厚木市内でホームステイ

1月5日～10日、軍浦市から高校生ら8人が厚木市を訪問しました。今回訪れたのは、昨年7月に厚木市の高校生が軍浦市を訪問した際、パートナーとして過ごした中・高校生で、厚木市の友達との再会を喜んでいました。食品サンプル製作、いちご狩り、子ども科学館での韓国語によるプラネタリウムの上映などを楽しみ、市内一般家庭でのホームステイを体験しました。5泊6日のホームステイによって皆本当に仲良くなり、ホームステイ最終日は、親子ともに涙で別れを惜しむほどでした。



▲浅草雷門前にて



▲市長表敬訪問



◀山中湖にある長池親水公園から富士山を眺望



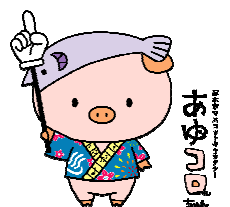
▲食品サンプル製作



▲茶道・着物体験



▲厚木市内でいちご狩り体験





網走市小学生訪問団

厚木市の小学生と交流

1月11日～13日、網走市の小学生訪問団20人が厚木市を訪問しました。11日は、東京農業大学を見学し、ミカン狩りや凍土測定などを行いました。12日は、市役所で小林常良市長や曾田高治教育長らの歓迎を受けた後、厚木第二小学校で、同校の5、6年生とゲームや合唱で盛り上がり、給食をともにしました。午後には、日産テクニカルセンターでエコ教室や最新車両乗車体験なども行いました。最終日である13日は横浜を見学し、中華街の散策やカップヌードルミュージアムにてマイカップヌードル作り体験などを行いました。

平成17年に友好都市を締結した両市は、交互に、夏休みや冬休みの期間を使って小学生訪問団を受け入れています。



▲市長表敬訪問



◀東京農業大学でみかんの糖度を測定中



▲みんなで食べる給食は最高

新東名あつぎウォークで友好都市等の物産を販売



▲物産展は長蛇の列

▼かまくらができるまで

昨年12月24日、新東名あつぎウォーク開催に併せて、横手市、網走市、沖縄県糸満市の物産を販売しました。各市の珍しい物産は大人気で、あっという間に完売してしまいました。

また、横手市から送られた10トントラック3台分の雪を使って横手市職員と「かまくら職人」の皆さんが手作りで横手の「かまくら」を設置。イベントに参加した子ども達は、特大かまくらの出現に、寒さを忘れ、大いに喜んでいました。



国際交流をサポートします！

国際交流事業支援金

厚木市では、市内在住者を主体とした5人以上の団体が、海外友好都市などを訪問する際や、訪問団を受け入れる場合に支援金を交付しています。詳細は市ホームページをご覧ください。

厚木市国際交流事業支援金

検索

国際交流に、ぜひご活用ください！

厚木の元気をサポート！

あつぎ元気応援寄附金

厚木市では、元気あふれるあつぎの実現のために役立てる寄附金を募っています。寄附金の用途を19項目から指定することができ、国際交流事業推進のためにもご寄附いただくことが出来ます。ぜひ、厚木市の国際交流事業のために、ご協力をお願いいたします。詳細は市ホームページをご覧ください。

あつぎ元気応援寄附金

検索